

## SC販売統計調査報告 2018年3月

### SC年間総売上高 確報の発表

2017年末SC数の確定にともない、2017年SC年間総売上高の確報を以下の通り発表いたします。

2017年SC年間総売上高(全SCベース・推計) 確報(2017年4月23日発表) 32兆355億円(前年比+2.3%)
--

### 既存SC前年同月比 : +2.2%

気温上昇が春物を後押し。2ヶ月連続で前年を上回る

#### <全体概況>

- ・3月度の既存SC売上高は、総合で前年同月比+2.2%前年を上回った。テナントは同+2.9%、キーテナントは同▲0.7%となった。前年比で土日祝の合計が1日多かったことに加えて、全国的に気温が高かったことも春物商品の売上に繋がった。その他、桜の開花が全国的に平年より早く行楽客の来館が多いSCでは飲食店も好調との声がかかれた。
- ・立地別・構成別(表1)の総合では、中心地域の総合は前年同月比+3.1%、周辺地域の総合は同+1.8%で、両者ともに前年を上回った。中心地域・中都市のキーテナントは地方の百貨店の売上が伸び悩みも同▲4.2%と苦戦したものの、中心地域・大都市はテナント同+4.0%、キーテナント同+4.2%と好調だった。
- ・立地別・地域別(表2)では、全9地域のうち、7地域で前年を上回った。東北・中心地域は一部SCで昨年リニューアルのため閉店等があった反動もあり当月は同+8.7%となった。前年を下回ったのは北陸(前年同月比▲1.6%)と中心地域はキーテナントの不振が続く四国(同▲1.1%)の2地域であった。
- ・都市規模別(表3)では、政令指定都市の総合が前年同月比+3.2%、その他の地域も同+1.5%となり両者ともに前年を上回った。その他の地域のキーテナントは関東以外の地域は前月より回復したものの、全9地域のうち、北海道と九州・沖縄を除く7地域では前年を下回っており、総合でも同▲1.6%となった。

※サンプル数:489SC (回収率48.9%)

※本調査は、2016年12月末現在の全SC3,211SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、調査したものをまとめた。

※当協会のSC販売統計調査報告は、政府統計に合わせて消費税を含めて算出しております。

※SC総売上高(推計)は、年間総売上高として別途発表させていただきます。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント
総合	489	2.2	2.9	▲0.7
地域中心	大都市	64	4.0	4.2
	中都市	70	1.2	1.9
	小計	134	3.1	3.3
周辺地域	355	1.8	2.6	▲0.9

(注)

#### ■立地

中心地域:人口15万人以上の都市(東京23区を含む162都市)で、商業機能が集積した中心市街地  
周辺地域:上記中心地域以外の全ての地域

#### ■都市規模

大都市:札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市  
中都市:上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

地域	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄
立地(SC数)										
総合	489	2.2	1.3	2.3	2.4	1.6	▲1.6	3.3	0.2	▲1.1
中心地域	134	3.1	1.0	8.7	2.2	1.0	1.5	6.3	3.5	▲10.8
周辺地域	355	1.8	1.9	▲0.2	2.5	1.8	▲2.6	2.1	▲1.0	1.3
(SC数)	489	17	32	196	62	31	84	24	11	32

(注) ■地域

北海道:北海道

東北:青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東:茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北陸:新潟県・富山県・石川県・福井県

中部:長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近畿:滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国:鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四国:徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄:福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別  
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	489	2.2	2.9	▲ 0.7	
政 令 指 定 都 市	札幌市	11	1.4	1.4	-
	仙台市	5	6.0	6.0	-
	千葉市	5	0.2	0.2	-
	東京区部	55	3.2	3.3	2.7
	横浜市	16	▲ 0.2	0.1	▲ 1.7
	川崎市	8	7.5	9.2	▲ 7.7
	名古屋市	12	▲ 1.4	▲ 2.2	2.2
	京都市	7	0.1	▲ 0.6	1.5
	大阪市	20	7.0	7.2	3.5
	神戸市	16	2.9	3.2	1.0
	広島市	6	4.9	5.2	▲ 2.6
	北九州市	-	-	-	-
	福岡市	8	6.5	6.7	3.5
	小 計	169	3.2	3.5	1.4
そ の 他 の 地 域	北海道	6	1.0	1.0	1.0
	東北	27	0.9	2.5	▲ 2.8
	関東	112	2.1	2.7	▲ 0.4
	中部	50	2.6	3.4	▲ 0.8
	北陸	31	▲ 1.6	▲ 0.1	▲ 4.2
	近畿	41	1.6	3.5	▲ 4.3
	中国	18	▲ 1.1	▲ 1.4	▲ 0.1
	四国	11	▲ 1.1	0.0	▲ 2.4
	九州・沖縄	24	0.5	0.5	0.7
小 計	320	1.5	2.4	▲ 1.6	

※「その他の地域」には、政令指定都市は含まない。

※2003年以降、さいたま市、静岡市、浜松市、新潟市、

堺市、岡山市が、2010年4月は相模原市が、2012年4月は  
熊本市が政令指定都市となったが、さいたま市、相模原市は  
関東地域、静岡市・浜松市は中部地域、新潟市は北陸地域、  
堺市は近畿地域、岡山市は中国地域、熊本市は  
九州・沖縄地域に含めた。

表-4 キーテナント業態別  
売上高伸長率

キー業態	SC数	%	
総 合	489	2.2	
核なし	279	3.2	
1 核	Dpt	12	1.1
	GMS	114	0.5
	SM	38	1.4
	SS	1	▲ 2.6
	HC	1	▲ 1.8
	専門店	3	3.1
	生協	5	2.3
	Dgs	2	5.1
	小 計	176	0.7
	2 核	Dpt+SM	2
GMS+SM		2	4.1
GMS+HC		1	3.1
GMS+専門店		5	▲ 0.5
SM+SS		2	▲ 2.8
SM+HC		1	7.6
SM+DS		-	-
SM+専門店		5	1.9
生協+HC		1	▲ 3.9
その他		6	3.0
小 計	26	1.2	
3核 以上	Dpt+GMS+HC	1	▲ 2.8
	その他	7	▲ 0.4
小 計	8	▲ 0.5	

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比			
S C 総 合	総 合	489	566,916,815	2.2	10,026,420	1.5	1,159,339	187	20,504
	中心地域	134	182,368,039	3.1	1,839,624	0.2	1,360,956	327	13,729
	大都市	64	124,342,747	4.0	1,041,725	0.3	1,942,855	394	16,277
	中都市	70	58,025,292	1.2	797,900	0.0	828,933	240	11,399
	周辺地域	355	384,548,776	1.8	8,186,796	1.8	1,083,236	155	23,061
テ ナ ン ト	総 合	489	462,265,806	2.9	7,382,620	1.0	945,329	207	15,097
	中心地域	134	167,446,808	3.3	1,667,063	0.2	1,249,603	331	12,441
	大都市	64	115,526,089	4.0	982,186	0.4	1,805,095	388	15,347
	中都市	70	51,920,719	1.9	684,878	▲ 0.1	741,725	250	9,784
	周辺地域	355	294,818,998	2.6	5,715,557	1.2	830,476	170	16,100
キ ー テ ナ ン ト	総 合	210	104,651,008	▲ 0.7	2,643,800	3.1	498,338	131	12,590
	中心地域	18	14,921,231	0.6	172,561	0.0	828,957	285	9,587
	大都市	3	8,816,658	4.2	59,539	0.0	2,938,886	489	19,846
	中都市	15	6,104,573	▲ 4.2	113,022	0.0	406,972	178	7,535
	周辺地域	192	89,729,777	▲ 0.9	2,471,239	3.4	467,343	120	12,871

注:売上高(総合)は、調査対象489SCの合計値です。

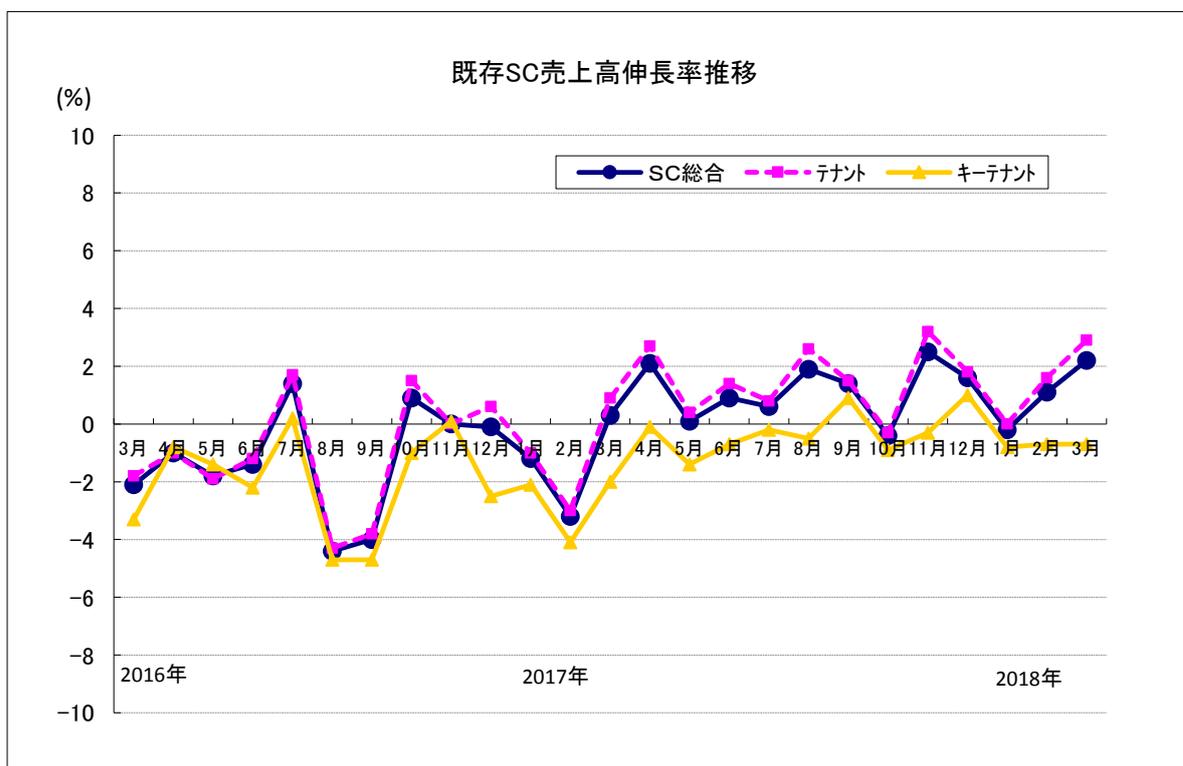


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9	
2016上半期	(1～6月)	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 2.8	0.4
2016下半期	(7～12月)	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 2.0	▲ 2.9	▲ 1.1
2017上半期	(1～6月)	▲ 0.2	0.2	▲ 1.7	▲ 0.3	▲ 1.5
2017下半期	(7～12月)	1.2	1.6	▲ 0.2	0.5	
2016四半期別	(1～3月)	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 1.6	1.7
	(4～6月)	▲ 1.6	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 4.1	▲ 0.8
	(7～9月)	▲ 2.4	▲ 2.3	▲ 2.9	▲ 3.4	▲ 2.0
	(10～12月)	0.3	0.6	▲ 1.1	▲ 2.5	▲ 0.3
2017四半期別	(1～3月)	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.7	▲ 1.2	▲ 2.2
	(4～6月)	1.0	1.4	▲ 0.6	0.7	▲ 0.8
	(7～9月)	1.3	1.6	0.1	1.2	▲ 0.3
	(10～12月)	1.2	1.6	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.4
2016 月別	1月	0.9	0.8	1.3	▲ 1.9	2.3
	2月	0.3	▲ 0.1	1.4	0.2	3.4
	3月	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 3.3	▲ 2.9	▲ 0.3
	4月	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 3.8	▲ 0.7
	5月	▲ 1.8	▲ 1.9	▲ 1.4	▲ 5.1	▲ 1.3
	6月	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 2.2	▲ 3.5	▲ 0.5
	7月	1.4	1.7	0.2	▲ 0.1	0.2
	8月	▲ 4.4	▲ 4.3	▲ 4.7	▲ 6.0	▲ 2.9
	9月	▲ 4.0	▲ 3.8	▲ 4.7	▲ 5.0	▲ 3.2
	10月	0.9	1.5	▲ 1.0	▲ 3.9	0.6
	11月	0.0	0.0	0.1	▲ 2.4	0.8
	12月	▲ 0.1	0.6	▲ 2.5	▲ 1.7	▲ 2.0
2017 月別	1月	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 1.2	▲ 1.6
	2月	▲ 3.2	▲ 3.0	▲ 4.1	▲ 1.7	▲ 3.3
	3月	0.3	0.9	▲ 2.0	▲ 0.9	▲ 1.8
	4月	2.1	2.7	▲ 0.1	0.7	0.6
	5月	0.1	0.4	▲ 1.4	0.0	▲ 1.8
	6月	0.9	1.4	▲ 0.7	1.4	▲ 1.2
	7月	0.6	0.8	▲ 0.2	▲ 1.4	0.0
	8月	1.9	2.6	▲ 0.5	2.0	▲ 0.5
	9月	1.4	1.5	0.9	4.4	▲ 0.3
	10月	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 1.8	▲ 1.9
	11月	2.5	3.2	▲ 0.3	2.2	▲ 0.6
	12月	1.6	1.8	1.0	▲ 0.6	0.9
2018 月別	1月	▲ 0.2	0.0	▲ 0.8	▲ 1.2	0.6
	2月	1.1	1.6	▲ 0.7	▲ 0.9	1.3
	3月	2.2	2.9	▲ 0.7	0.1	
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店協会	チェーンストア協会	